

発行/恵那市議会

編集/広報広聴特別委員会

〒509-7292

恵那市長島町正家一丁目1番地1

TEL 0573-26-2111 (内線403)

メールアドレス gikai@city.ena.lg.jp

HPアドレス <https://www.gikai.city.ena.lg.jp/>



4月臨時会の様子



議会だより6月1日号

## ～目次～

3月議会定例会提出議案の概要……………	2～3
議案議決結果……………	4～5
3月議会委員会報告……………	6～7
4月議会臨時会提出議案の概要、議決結果……	8
一般質問(9人登壇)……………	9～13
議会活動報告……………	13
議会傍聴者アンケート結果……………	14～15
主な出来事(往年の姿を現した笠置峡)……………	16
表紙の説明……………	16

**令和二年 第二回定例会**  
**一般会計予算255億6千万円を可決**  
**「はたらく」「たべる」「くらす」「まなぶ」**  
**4本柱で構成される新年度予算について審議**

令和二年第一回定例会が2月26日から3月23日までの27日間にわたり開催されました。

今回の議会に上程された議案は、条例の制定2件、条例の改正13件、条例の廃止1件、補正予算関係7件、当初予算関係10件、その他10件、人事関係4件、合計47件。主な議案は次のとおりです。  
 なお、議決結果は4・5ページの議決一覧表にて掲載してあります。

**条例関係**

○**会計年度任用職員制度の導入に伴う関係条例の整備に関する条例の制定**

地方公務員法の改正による会計年度任用職員制度の導入に伴う所要の改正をするため、関係する条例8本を一つの整備条例として制定する。

○**恵那市手数料条例の一部改正**  
 住民基本台帳法の一部改正に伴い、住民票の除票の写し等の交付手数料を定めるため、所要の改正をする。

○**恵那市印鑑条例の一部改正**  
 印鑑登録証明事務処理要領の一部改正に伴い、印鑑の登録資格を変更するなど、所要の改正をする。

○**恵那市国民健康保険条例の一部改正**  
 国民健康保険法施行令の一部改正に伴い、基礎賦課限度額を引き上げるなど、所要の改正をする。

○**恵那市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正**  
 放課後児童指導員の研修に関する経過措置期間を延長するため、所要の改正をする。

○**恵那市介護保険条例の一部改正**  
 介護保険料の保険料率に関する所要の改正をする。

○**恵那市企業等立地促進条例の一部改正**  
 奨励措置を受けるための要件に農業を加えるなど所要の改正をする。

る。

○**恵那市営住宅条例の一部改正**  
 ○**恵那市一般住宅条例の一部改正**  
 民法の一部改正に伴い、不正行為によって入居した者に対する請求額の算定に利用する利率を変更するため、所要の改正をする。

○**恵那市消防関係手数料徴収条例の一部改正**  
 地方公共団体の手数料の標準に関する政令の一部改正に伴い、手数料の納付区分に圧縮水素自動車燃料装置用容器を加えるため、所要の改正をする。

○**恵那市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正**  
 食事の提供に要する費用の取扱いを改めるなど、所要の改正をする。

**条例の廃止**

○**恵那市市民農園条例の廃止**  
 アグリパーク恵那市民農園を廃止する。

**人事関係**

○**人権擁護委員**  
 現委員である堀恒夫氏の任期満

了に伴い、新たに堀昭芳氏を推薦することに同意する。

**堀 昭芳氏（串原） 新任**

現委員である鈴木雅博氏の任期満了に伴い、新たに桜井正之氏を推薦することに同意する。

**桜井正之氏（山岡町） 新任**

現委員である鈴木八枝子氏の任期満了に伴い、再び同氏を推薦することに同意する。

**鈴木八枝子氏（中野方町） 再任**

現委員である館林繁伸氏の任期満了に伴い、新たに後藤次哉氏を推薦することに同意する。

**後藤次哉氏（飯地町） 新任**

**指定管理者の指定**

**○城ヶ丘こども園**

学校法人 荻須学園

**○岩村こども園**

学校法人 恵峰学園

**○恵那市恵那峡公園**

一般社団法人 恵那市観光協会

**その他**

**○字の区域の変更**

中野方町地内の一部の字の区域

を変更する。

**○財産の無償譲渡**

永平集会所の土地及び建物を認可地縁団体に譲渡する。

**予算関係**

**当初予算一般会計  
255億6千万円可決**

**○令和2年度当初予算関係**

一般会計では、開かれた議会を旨とするための議場傍聴席のバリアフリー化事業をはじめ、食物アレルギー除去給食を提供するための恵那市学校給食センター食物アレルギー対応給食室建設事業費、今後計画的に実施する小中学校トイレ洋式化設計事業、老朽化した設備を更新する介護老人福祉施設明日香苑と福寿苑の大規模改修事業、長屋門移築保存工事を含む明治天皇大井行在所整備事業、市立恵那病院職員宿舎建設事業、消防本部指揮車購入事業などを計上した。

また、「はたらく」「たべる」「くらす」「まなぶ」に重点を置いた主要事業では、WRC開催啓発などモータースポーツ推進事業、ごみ減量化対策として、新たに4カ所の地域常設回収拠点設置事

業、小中学校のGIGAスクール構想の実現に向けたICT環境整備事業などの経費を計上し、255億6千万円前年比7千万円増と前年と同規模の予算とする。特別会計では、令和2年度から



恵那市学校給食センター

農業集落排水事業特別会計と公共下水道事業特別会計を下水道事業会計とし、企業会計へ移行するため、全体では118億3,120万円前年比18億460万円減を計上する。

企業会計では、新しく下水道事業会計が加わったため、全体の企業会計は95億2,670万円前年比29億3,140万円増を計上する。

**補正予算可決**

公債費元金の繰上償還や小中学校のICT環境整備事業など

**○令和元年度補正予算関係**

一般会計では、公債費元金の繰上償還10億5,300万円の増、小中学校ICT環境整備事業費4億5,395万5千円の増、市道飯地中野方線工事費3,840万円の増、企業立地奨励金の精算による5,357万9千円の減、差引で13億8,501万円を増額補正する。

特別会計では、主に事業の精算によるもので、国民健康保険事業特別会計で629万2千円の増、介護保険事業特別会計で4,583万2千円の減、後期高齢者医療特別会計で309万円の減、全体で4,263万円を減額補正する。

企業会計では、主に事業の精算によるもので、水道事業会計7,573万4千円の減、病院事業556万1千円の減、全体で8,129万5千円を減額補正する。

**3月議会定例会傍聴者数 5名**

（新型コロナウイルス感染症予防のため、3月13日の本会議から傍聴席を閉鎖して開催しました。）

## 3月議会定例会 議決結果

(全会一致分)

議案名		採決結果
条例関係	恵那市議会議員及び恵那市長の選挙におけるピラの作成の公営に関する条例の制定について	可決
	恵那市行政組織条例の一部改正について	可決
	恵那市職員定数条例の一部改正について	可決
	恵那市手数料条例の一部改正について	可決
	恵那市印鑑条例の一部改正について	可決
	恵那市国民健康保険条例の一部改正について	可決
	恵那市介護保険条例の一部改正について	可決
	恵那市企業等立地促進条例の一部改正について	可決
	恵那市営住宅条例の一部改正について	可決
	恵那市一般住宅条例の一部改正について	可決
	恵那市消防関係手数料徴収条例の一部改正について	可決
	恵那市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可決
	恵那市市民農園条例の廃止について	可決
人事関係	人権擁護委員の候補者の推薦について（堀 昭芳氏）	同意
	人権擁護委員の候補者の推薦について（桜井 正之氏）	同意
	人権擁護委員の候補者の推薦について（鈴木 八枝子氏）	同意
	人権擁護委員の候補者の推薦について（後藤 次哉氏）	同意
その他	字の区域の変更について（中野方町）	可決
	指定管理者の指定について（恵那市恵那峡公園）	可決
	財産の無償譲渡について（長島町永平集会所）	可決
	多治見市と恵那市との間の証明書の交付等に係る事務委託に関する規約の変更について	可決
	中津川市と恵那市との間の証明書の交付等に係る事務委託に関する規約の変更について	可決
	瑞浪市と恵那市との間の証明書の交付等に係る事務委託に関する規約の変更について	可決
	恵那市と土岐市との間の証明書の交付等に係る事務委託に関する規約の変更について	可決
	土岐川防災ダム一部事務組合規約の変更について	可決
	令和元年度恵那市国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）	可決
	令和元年度恵那市介護保険事業特別会計補正予算（第4号）	可決
	令和元年度恵那市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	可決
	令和元年度恵那市水道事業会計補正予算（第3号）	可決
令和元年度恵那市病院事業会計補正予算（第4号）	可決	
令和元年度恵那市国民健康保険診療所事業会計補正予算（第3号）	可決	
令和2年度当初予算関係	令和2年度恵那市遠山財産区特別会計予算	可決
	令和2年度恵那市上財産区特別会計予算	可決
	令和2年度恵那市後期高齢者医療特別会計予算	可決
	令和2年度恵那市水道事業会計予算	可決
	令和2年度恵那市下水道事業会計予算	可決
	令和2年度恵那市病院事業会計予算	可決
令和2年度恵那市国民健康保険診療所事業会計予算	可決	

### 3月議会定例会 議決結果

(採決が分かれたもの)

議案名	会派・議員名	結果	新 政 会										共産党	無	公	市	リ		
			柘植 晃	堀 光明	荒田 雅晴	後藤 康司	鶴飼 伸幸	千藤 安雄	橋本 平紀	近藤 純二	中嶋 元則	西尾 努	柘植 孝彦	水野 功教	遠山 信子	堀 誠	町野 道明	安藤 直実	佐々木 透
条例関係	会計年度任用職員制度の導入に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	可決	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○
	恵那市役所振興事務所等設置条例の一部改正について	可決	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○
	恵那市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可決	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○
その他	指定管理者の指定について (城ヶ丘こども園)	可決	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○
	指定管理者の指定について (岩村こども園)	可決	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○
補正予算関係	令和元年度恵那市一般会計補正予算 (第7号)	可決	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○
令和2年度当初予算関係	令和2年度恵那市一般会計予算	可決	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○
	令和2年度恵那市国民健康保険事業特別会計予算	可決	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○
	令和2年度恵那市介護保険事業特別会計予算	可決	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○

\*共産党：日本共産党、公：公明党、無：無所属、市：市民ネット、リ：リベラルえな

○：賛成、×：反対

# バロー恵那ショッピングセンターに 恵那中央出張所開設

恵那市役所振興事務所等設置条例を一部改正し、バロー恵那ショッピングセンター内に出張所を設け、住民票発行窓口など市民サービスの向上を目指す。

事業費は25,270万円（うち地方創生推進交付金 補助率1/2）

## 1. 窓口サービスの拠点

住民票や印鑑登録証明書などの証明発行窓口

平日 午前10時00分から午後8時00分まで

土日、祝日 午前 9時30分から午後8時00分まで

## 2. 食に関する情報発信の拠点

4本柱（はたらく、たべる、くらす、まなぶ）のうちの「食」に重点を置き、たべるプロジェクト事業として食を通じた健康づくり、料理教室開催などに取り組むもの。キッチンスペースを設置し、料理教室を行いながら、食べ物を通して情報発信の拠点とする。

## 3. 女性の活躍を推進する総合拠点

結婚や子育て、就業などライフステージに応じた相談、セミナー、交流会などの総合拠点とする。女性が暮らしやすく働きやすい環境づくりの推進を行い、地方創生につなげる。



恵那中央出張所



恵那峡ビジターセンター



# 3月議会委員会報告

市民福祉  
委員会

## 恵南地域包括支援センターを開設

笠周地域では巡回型の高齢者相談窓口を開始

～令和2年度予算～

恵那市では、地域包括支援センターを平成18年4月に設置し、高齢者が住み慣れた地域で生きがいを持ち、安心してその人らしい生活をしていくことができるよう、福祉や保健などさまざまな面から支援をしてきました。



恵南地域包括支援センター

しかし、少子高齢化が進み、高齢化率が上昇するなか、要介護・要支援者の増加、ひとり暮らしの高齢者世帯や高齢夫婦世帯の増加など、高齢者を取り巻く環境は大きく変化しています。今後、支援を必要とする高齢者の増加が見込まれることから、高齢者支援の強化を目指し、運営体制を充実するため、新たに山岡振興事務所内に恵南地域包括支援センターを開設、笠置・中野方・飯地を対象とした、巡回型の笠周高齢者相談窓口が4月から開始されました。

今後は地域において、より身近となった専門の職員による窓口の充実と、今まで以上のよりきめ細やかな対応が期待されます。

経済建設  
委員会

## 恵那市観光ビジョンを策定

恵那らしさを追求した、稼ぐ観光地

観光ビジョンでは、観光を産業として捉え、持続可能な地域づくりを推進するため、恵那市を観光に携わるすべての者が稼ぐことができる観光地とし、これにより魅力的な雇用が確保され、ひいては定住促進につながるよう取り組むとし、目指すべき将来像を「恵那らしさを追求した、稼ぐ観光地」としている。

この観光ビジョンでは、その実現に向けた方策と手順を行政と観光協会、地域商社、事業者等の観光に携わるすべての者が共有することで、

恵那市における望ましい観光の在り方を実現しようとするものです。

これら観光ビジョンとアクションプランの着実な推進により、恵那市の観光の質を向上し、満足度の高い、観光客に何度も足を運んでいただけの観光地へと成長させ、域外から得た観光消費を観光資源へ再投資することで、観光地としてさらにレベルアップしていく好循環の成長を遂げる真の観光地を目指すとしている。持続可能な観光地づくりを推進していただきたい。

令和二年第二回臨時会

新型コロナウイルス感染症対策に係る  
一般会計補正予算など8件について審議

令和2年第二回臨時会が4月21日に開催されました。今回は新型コロナウイルス感染症対策に対する補正予算などを審議するため、緊急に招集されたものです。

今回の議会に上程された議案は、条例の専決処分3件、条例の改正2件、人事案件1件、補正予算関係2件、合計8件。主な議案は次のとおりです。

なお、議決結果は議決一覧表にて掲載してあります。

条例関係

○恵那市税条例等の一部改正

地方税法等の一部改正に伴い、給与所得者や公的年金受給者の扶養親族等申告書の記載を簡素化するなど、所要の改正をする。

○恵那市都市計画税条例の一部改正

地方税法等の一部改正に伴い、引用する条文を変更するなど、所要の改正をする。

○地方活力向上地域における固定資産税の課税免除及び不均一課税に関する条例の一部改正

地方再生法第17条の6の地方公共団体等を定める省令の一部改正に伴い、減収補填措置の適用期限を2年間延長するなど、所要の改正をする。

○恵那市手数料条例の一部改正

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の改正に伴い、通知カードの再交付に係る手数料（1枚500円）を削除するため、所要の改正をする。

○恵那市国民健康保険条例の一部改正

新型コロナウイルス感染症に感染するなどして収入が減った給与所得者で、一定の要件を満たした方に、給与収入の減収を補填する傷病手当金を支給するため、所要の改正をする。

予算関係

○令和2年度恵那市一般会計補正予算

新型コロナウイルス感染症対策として、労働者や事業者を支援する事業、高齢者や子どもへの感染防止を目的とした事業などに1億9,130万7千円、中山道広重美術館の空調設備緊急修繕に3,484万3千円、合計2億2,615万円を増額補正する。

○令和2年度恵那市国民健康保険事業特別会計補正予算

新型コロナウイルス感染症により給与収入の減少を補填する傷病手当金100万円を増額補正する。

4月議会臨時会傍聴者数 0名

（新型コロナウイルス感染症予防のため、傍聴席を閉鎖して開催しました。）



4月議会臨時会 議決結果(全会一致分)

議案名		採決結果
条例関係	専決処分の承認について（専第3号 恵那市税条例等の一部改正について）	承認
	専決処分の承認について（専第4号 恵那市都市計画税条例の一部改正について）	承認
	専決処分の承認について（専第5号 恵那市地方活力向上地域における固定資産税の課税免除及び不均一課税に関する条例の一部改正について）	承認
	恵那市手数料条例の一部改正について	可決
	恵那市国民健康保険条例の一部改正について	可決
人事関係	恵那市遠山財産区管理会委員の選任について（水野 巧真氏）	同意
算補関係	令和2年度恵那市一般会計補正予算（第1号）	可決
	令和2年度恵那市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	可決



みずの のりみち  
水野 功教

## 異常気象 阿木川ダム安全性の確認

**問** 阿木川ダムの防災対策について、最近の異常気象のもと下流に住む市民への情報提供など安全対策の現状はどうか。

**答** 毎年、梅雨シーズン前に、阿木川ダム管理所、中部電力、恵那漁協、JR東海、恵那警察署、国交省中部地方整備局、恵那土木事務所、そして恵那市で組織をしている阿木川ダム防災操作連絡会を開催している。ダムの緊急放流の備え、関係機関で随時情報伝達訓練を実施している。

住民とは、阿木川を含めた市内の中小河川の危険箇所を、地元自治会、そして阿木川ダム管理所、県及び市合同で点検し、三者連携の体制も仕組んでいる。

今年度は、近年の異常豪雨の頻発化から、ダム管理所は、事前放流や緊急放流時に河川内の利用者や河川沿いの住民に危険を知らせるためのサイレン、スピーカーの増設等を行った。岐阜県は水防法の改正により、浸水ハザードマップを公表し、近年の中小河川洪水対策として、危機管理型の水位計

の設置を行った。市は、住民への浸水想定区域などの危険箇所や避難情報の提供の充実を図るために、タイムラインや洪水ハザードマップを用いた避難行動説明会を、毎年、雨季前に全13地域を対象として市民との情報共有に努めている。

(建設部長)

## 地球温暖化について 市の取り組みは

**問** 地球温暖化対策として、市民が常に意識できる環境づくりのために市はどのように取り組んでいるか。

**答** 持続可能な開発目標SDGsの17の目標の実現を図る必要から、地球温暖化対策実行計画の策定を進め、2050年、二酸化炭素排出実質ゼロ表明、通称ゼロ・カーボン・シティの表明の検討をしていきたいと考えている。



阿木川ダム



ほり みつあき  
堀 光明

## 教育委員会として 強く進めていきたいことは

**問** 国はGIGAスクール構想を進めています。恵那市もICT環境整備に力を入れていきます。働き方改革で教師の時間が制約される中で、子供たちに「生きる力」を最大限つけていかなければなりません。特に、強く進めていきたいことは。

## コミュニティスクール、 地域学校協働活動の推進

**答** これからの時代は、目的に向かってシミュレーションし、プログラミングしていく力、これに関連して、情報を収集したり、表現したりする力、他と強調したり、コミュニケーションする力が必要とされています。そのため、当市が力を入れているICT教育を充実させていくことは、最も有効であると考えている。

当市が学校教育の重点にしてきた「主体性と社会性、郷土愛の育成」を更に推し進めていきたい。ICT化、AI化がさらに進む社会であるからこそ、このことが大切であると考えます。「自ら考え、

自ら判断し、自分で決めて、よりよく行動できる力」が必要です。

恵那を心から愛する心豊かな人であると同時に、多様な場面、思いがけない場面に出会っても、適切に対応していける人を育てたい。そのためには、学校運営協議会が核となるコミュニティスクールや、地域の方々の願い、素晴らしさを伝える地域学校協働活動を推進したい。

(教育長)



児童生徒全員に配置予定のタブレット端末



ほり まこと  
堀 誠

## リニア中央新幹線 工事にもなう諸課題

**問** 昨年の12月18日に大井町から武並町を結ぶ長島トンネル新設工事契約が締結されましたが、工事説明会の予定は。

**答** 今回、発注・契約された長島トンネルは、大井町長丘地区から武並町藤の田尻地区までの区間で工事が行われます。現在、JR東海と共同企業体で工事施工計画を策定中であり、工事説明会のスケジュールについてはまだ決定したという情報提供はされておられません。

### 工事車両の 通行協定の締結は

**問** 工事車両の通行は、通勤・通学・観光等を含め近隣住民の生活環境に大きく影響を及ぼすため、工事に入る前に「工事車両の通行等に関する確認書」の締結をお願いしたい。

**答** 近隣の沿線市町村においても、通行の安全性、市道沿線の安全性、環境等についての協定を締結されており、岐阜県においても道路の維持管理に関する協

定を締結しています。

リニア建設工事に係る車両の通行に関しては道路の維持管理や修繕、安全対策・環境対策などの項目についても協定書を結んで、しっかりと対応をするようJR東海に求めてまいりたいと考えております。  
(建設部長)

### その他の質問

歴史・民俗資料等の調査維持管理について



トンネル工事ヤード(イメージ)

一般質問



とよ やま のぶ こ  
遠山 信子

## 聞こえる喜びを 分かち合う

**問** 新年度の予算に組まれた新生児の難聴調査とは。また、難聴について成長の過程での調査は。

**答** 生まれたばかりの新生児の聞こえを確認する調査で、先天性難聴の発見を目的にし、検査費用の2分の1を助成します。また、3歳児健診、就学前健診、小学1、2、5、6年生、中学1、3年生でも聴力検査をしています。

先天性難聴の原因として、風疹等のウイルス感染があげられます。後天性の原因には、おたふく等のウイルス感染等です。

また加齢による難聴は、誰にでも起こる可能性があり、悪化の原因として、生活習慣病があげられています。市では、特定健診の結果に基づき、生活習慣病重症化予防のための保健指導に取り組んでいます。

**問** 難聴を抱えてみえる方は。  
**答** 重度の方は71名。高度の方は135名。65歳以上が約8割。女性が約6割です。

**問** 加齢による難聴がさらに進んだ時、市の対応は。

**答** 加齢による難聴は一般的です。難聴の度合いが進む事は考えられます。身体障害者手帳は、医師の診断に基づき決定されます。主治医に相談して下さい。

**問** 加齢性難聴と、認知症との関連が懸念されています。

**答** 加齢性難聴は今のところ、補う手段は補聴器が有効。補う手段にならないよう、集会や講演会等では、補聴器でよく聞こえる磁気ループの利用、設定等を勧め、市民に周知していきます。  
(医療福祉部長)

**要** 要望として特定健診の中に聴覚検査を取り入れる事。高齢者には辛い、高い補聴器。せめて、交換電池代の補助を願いました。

### その他の質問

恵那市自治区条例から1年



あんだう なおみ  
安藤 直実

## 安心できる 在宅療養(介護)を

**問** 市民の多くは「家族に負担をかけたくないから病院や施設へ入りたい」と感じています。でも介護・医療従事者は「専門職が連携すれば在宅療養は可能」との認識があります。そのギャップを解消するには「在宅介護」について市民と専門職とが認識を共有することが必要です。そのための学習会等を進めてはどうですか。

**答** 現在、市の認知症カフェ(ささゆりカフェ)では、認知症のみならず介護情報を得る機会となっておりますので、今後は「在宅の看取りについて」の課題も整理し、市民への啓発方法を考えていきます。

### 介護人材の確保を

**問** 夜間排せ介助や認知症対応で疲労感を感じる家族もあり、そうした家族にこそ支援が必要。しかし介護ヘルパーは常時不足しています。平成28年度策定の第2次総合計画でも「多様な福祉人材を確保する」と明記されています。

るが進んでいますか。

**答** こども元氣プラザで子育て中の方を対象に、介護職について資格取得方法、資格取得の貸付制度を情報提供し就労の選択肢にしていた交流会を実施。9名の参加がありました。(就労に至る)結果は出なかつたが、この取り組みは重要と考え継続していきます。(医療福祉部長)

### その他の質問

多様な寄附メニューのふるさと納税で歳入確保を



こども元氣プラザでの  
就労支援説明会



まちのみち あさ  
町野 道明

## 新型コロナウイルスについて

**問** 新型コロナウイルス感染予防と支援策

- ① 感染予防の取り組みは。
- ② 園児、児童、教育環境での取り組みは。
- ③ 医療機関の体制、整備強化は。
- ④ 小規模事業者の支援は。
- ⑤ イベント、行事など新年度予算の影響や執行の判断は。

**答** ①市としても非常に危機感を持ち、国や県の情報に注視して、新型コロナウイルス感染症に対する情報共有会議を実施し、情報を共有している。

- ②小中学校は臨時休校措置をとって、放課後児童クラブの朝からの開設とコミュニティセンターを活用しての居場所の提供策を講じるとともに、親不在の中、青色回転灯防犯パトロールを強化して、子どもたちの安全を見守る。
- ③今後地域で患者が大幅に増えた場合の外来対応は、一般の医療機関で診察時間や動線を区分するなど感染対策を講じた上で、感染を疑う患者を受け入れることとなります。一般診察と新型コロナウイルス

ルスの感染を疑う方が受診する病院をそれぞれ区分していくように、県内で調整をすることになっている。

④国と県が出した施策を含め、現在は市内4カ所に設置した相談窓口で情報提供している。今後は、市の支援策として、新たに恵那市独自の資金繰り支援策の創設なども検討してまいりたい。(商工観光部長)

⑤感染拡大を防止するためのイベントの中止はやむを得ない。地域の経済のことも考えて、ぎりぎりの判断をしていきたい。新たな新型コロナウイルス対策費を考えていきたい。(市長)

その他の質問  
令和2年度の政策について





柘植 孝彦

# 地域振興について

**問** 第2次総合計画後期における人口減少対策を始めとする地域振興に対する予算の見通しはどうか。

**答** 地域に関する補助金の財源とするため、地域振興基金を原資とした国債等の運用益をこれまでの財源としています。毎年運用する中で、継続して運用益を出すのは厳しい状況ではありますが、今後も同様な考えで活用していきたいと考えています。

**問** ふるさと納税の平成30年度と市外へ納税された金額は市外への大幅な超過となっています。もう少し増額に対しての取り組みをすべきと思われるのですが、いかがですか。

**答** 増額に関しての取り組みとしましては、平成30年10月から、ふるさと納税ポータルサイトを活用しています。あわせて返礼品も公募で行うことにより、今年2月末現在では、63事業所から219品目の提供を受けています。

ふるさと納税は、全国的にも年々多くの寄附を集めており恵那市においても、共感していただけるような応援メニューを工夫しています。

寄附者と地域とのつながりを大事にして恵那市の応援団としての関係人口の拡大を図りながら、今後も寄附金の増額に向けた取り組みをしていきたいと考えております。  
(まちづくり企画部長)



人口減少対策セミナーの様子(笠置町)

一般質問



近藤 純二

# 食物アレルギーの対応

**問** 食物アレルギーの各病型は。

**答** 即時型、口腔アレルギー症候群、食物依存性運動誘発アナフィラキシーが有ります。アナフィラキシーは原因となる食物を摂取して2時間以内で一定量の運動をすることにより起こります。呼吸困難やショック症状のような重篤な症状に陥ります。

**問** アナフィラキシーショック症状の事例と対応は。

**答** 平成28年度に2件、平成29年度に1件ありました。いずれも命には別条ありませんでしたが救急搬送されました。こども園ではありません。

**問** アドレナリン自己注射薬、EpiPenの所持者と管理は。

**答** 小中学校では保有者は25人、保有者は22人です。こども園では今年度はいません。保護者から預かったEpiPenは職員室で保管し、情報共有しています。使用した事例は平成28年度、29年度に各1件ありました。

**問** こども園、小中学校では対象者は何名か、うち何名に

**答** こども園の対象者は55人で、54人が対応できている。小中学校では136人で28人に対応している。中学校では59人で6人に対応している。恵那市学校給食センターでは対象者が多く、アレルギー調理室がないため対応できず、岩村、山岡、明智の給食センターでは、代替や除去食で対応している。恵那市学校給食センターも令和4年度から順次、試行していく計画です。  
(副教育長)



恵那市学校給食センター



にし お つとむ  
西尾 努

## 公共施設等の総合的な管理について リニアを活用したまちづくりについて

### 公共施設等の総合的な管理について

**問** 恵那市公共施設個別施設設計画策定に向けた今後のスケジュールについて。

**答** 当初は、3月に行財政改革審議会を開催、4月にパブリックコメント、5月に計画確定の予定。しかし新型コロナウイルスの影響で審議会も延期など現在対応中で、完成が遅れる予定。9月までには、審議会を開催し、計画確定させたい。

(まちづくり企画部長)

### リニアを活用したまちづくりについて

**問** リニア岐阜県駅から近い大井町東地区、7区などにて優良な住宅地を確保し、都市的地利用を目指すなどリニアまちづくり基盤整備計画(以下「計画」)の内容は確認できたが、市全体の今後の住宅整備等について、市長の考えは。

**答** 説明のあった計画策定は、今後すぐに取り組む事や将来に向けて行う事などを整理した内容で、まちづくりの青写真となり、総合計画後期計画にも位置づけて取り組んでいく。住宅地整備は、誰もが住み慣れたこの市で、年齢や性別にかかわらず、元気に働き続け、安心して住み続けることのできるまちづくりが目標。

特に、住む事・暮らす事は、住宅地の確保が最優先の課題であり、昨年中は住宅地開発支援の補助金の条例制定や空き家改修補助金の拡充などに取り組んできた。

今後も市民にとって住み続けたい街、若しくは都心を含めた都市の方にとっては憧れと言っていただけのような魅力的な施策を今後取り組んでいく。その中心に、住宅地の整備と確保がある。この計画の着実な推進を図り、これを大きく上回るような事業に取り組んで行きたい。

(市長)

## 議会活動報告

### 2月

- 3日 市民福祉委員会管内視察
- 4日 議会だより編集会議
- 岐阜県市議会議長会議
- 5日 経済建設委員会管内視察
- 13日 議会運営委員会
- 17日 全員協議会
- 議会だより編集会議
- 18日 東濃農業共済事務組合議会定例会
- 20日 全員協議会
- 26日 議会運営委員会
- 恵那市議会定例会(初日)

### 3月

- 3日 総務文教委員会
- 議会運営委員会
- 4日 市民福祉委員会
- 5日 経済建設委員会
- 6日 新型コロナウイルス感染症に関する情報共有会議
- 9日 全員協議会
- 13日 新型コロナウイルス感染症に関する情報共有会議
- 恵那市議会定例会(2日目)
- 全員協議会
- 議会運営委員会
- 各派代表者会議
- 17日 恵那市議会定例会(3日目)
- 新型コロナウイルス感染症に関する情報共有会議

### 4月

- 14日 議会運営委員会
- 17日 全員協議会
- 21日 議会運営委員会
- 恵那市議会臨時会
- 全員協議会
- 議会だより編集会議
- 28日 各派代表者会議
- 恵那市新型コロナウイルス感染症対策本部員会議
- (3月19日～4月30日までの間)
- 第1回 3月19日～第26回 4月26日
- 計26回

### 他市町村からの視察受入状況(1件)

- 2月 5日 福島県福島市議会
- ・朝ドラ放映を活かしたにぎわい創出の取り組みについて

令和元年

(回答数 88件)

# 議会傍聴アンケート

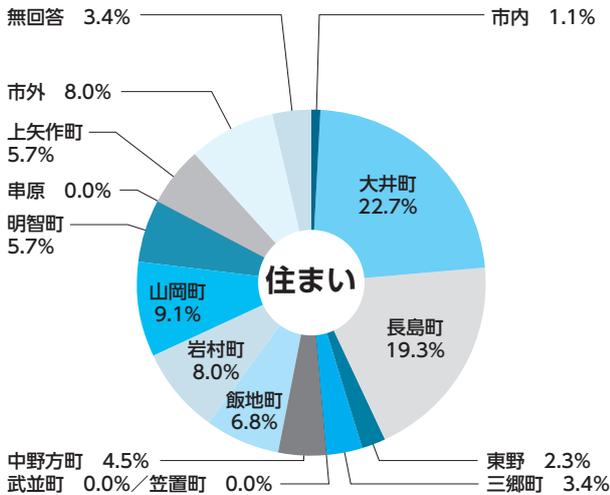
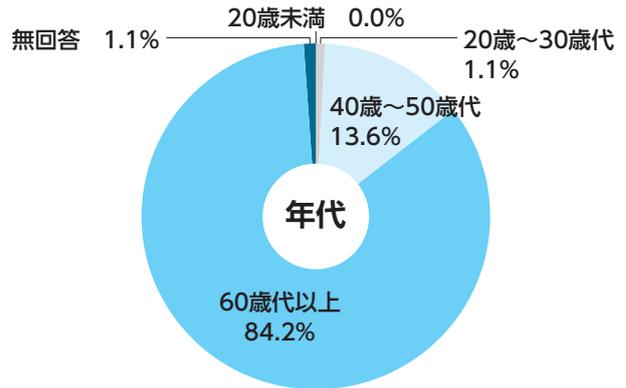
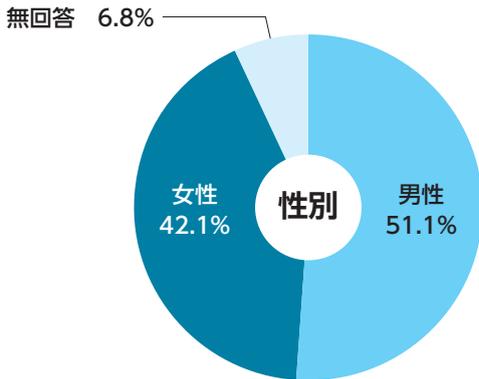
令和元年 定例会傍聴者数

議 会	人 数
3月議会	29名
6月議会	25名
9月議会	20名
12月議会	21名
計	95名

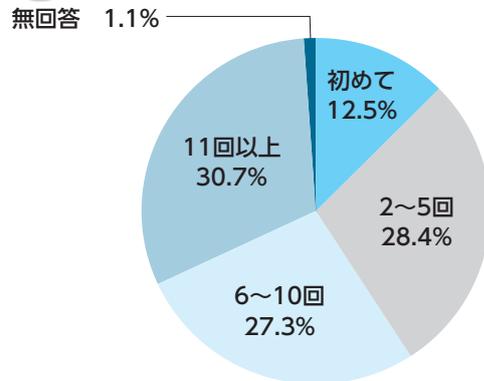
※人数は定例会のみ  
(臨時会・委員会は含んでおりません)

傍聴者に、傍聴の感想や議会への要望などについてのアンケートを実施しました。

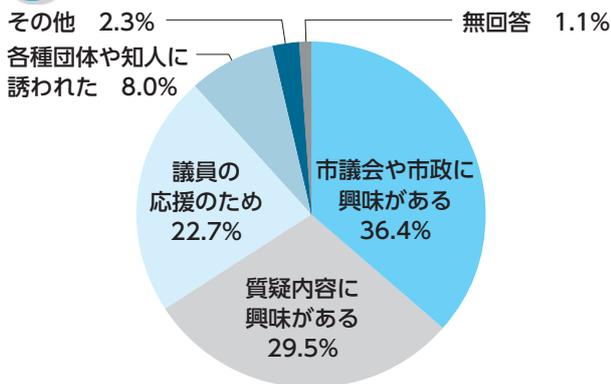
## Q1. あなたの性別、年代、お住まいの地域をお答えください。



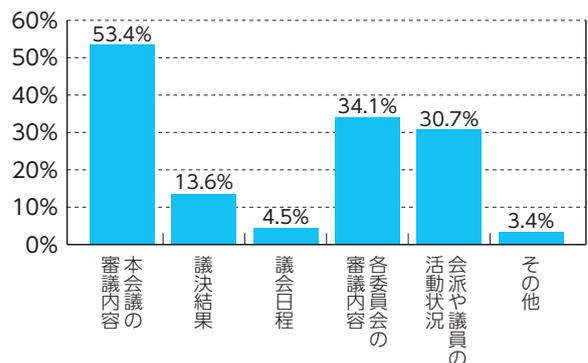
## Q2. 議会の傍聴は何回目ですか。



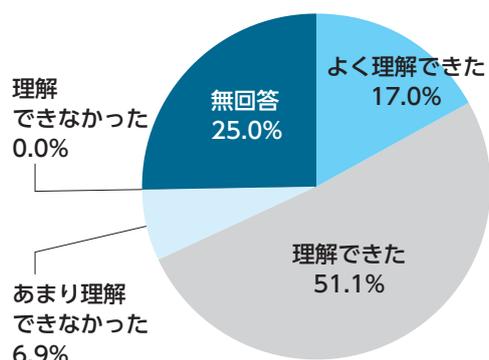
## Q3. 傍聴に来られた目的、理由は何ですか。



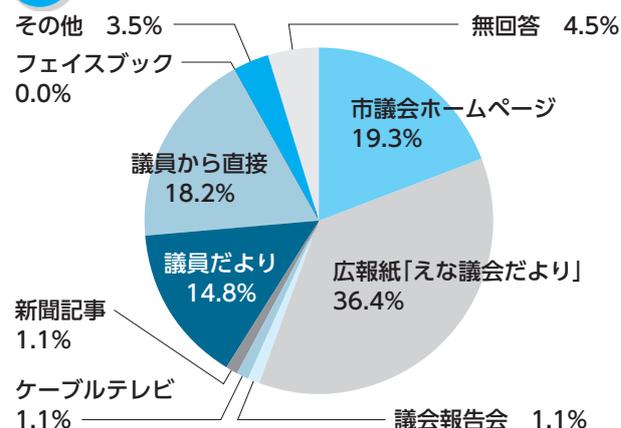
## Q4. 市議会の活動に関する情報で、あなたが知りたいと思うのはどのような情報ですか。(複数回答可)



**Q5.** 議会での発言はよく分かりましたか。



**Q6.** 市議会の情報について、どこから情報を得ていますか。



**Q7.** 今回、傍聴されて気づいた点がございましたら、ご記入ください。

- ・岩村、上矢作、串原の公園の少なさに驚きました。子育てしやすいまちづくりのために、ぜひ、設置を望みます。各地域からも地域協議会等で具体的な要望を出していきたいです。
- ・恵那市の財政状況がよく分かる内容でした。国保について、子育て支援の視点からの切り込みは納得でした。安心して子どもが産め、しいては人口増加に繋がることになるので、ぜひ、国に向けて支援を求めて欲しいです。
- ・もっと多くの市民に傍聴体験を市長の肩が凝らないように伸び伸びやって知恵を出して欲しい。
- ・市民会館の取り壊し予定が、施設状況の調査・修繕や市民の声を聞き、今後のニーズを考える中で計画の見直しが行われている答弁、大変嬉しく聞きました。今後もこのような柔軟な姿勢をお願いいたします。財政負担と市の活性化、難しいですね。長期を見通した財政計画をよろしく願います。
- ・答弁が長い。
- ・地域交通について…デマンドバスは町内だけの運行では利用者が少なすぎる。町内以外への用事（病院、恵那駅、市の施設、買い物等）が多いのに、町外への交通手段がないのではデマンドバスの意味がない。市民に寄り添うデマンドバスではない。もっと考えてほしい。
- ・前より聞こえが良くなりました。残響というか、こもったような音声が有り、もっとよくならないかなと思いました。
- ・議員さんの質問に対して丁寧に答えていらっしゃる。知らないことが多くあり、勉強になった。
- ・少し耳が悪いため空調設備音が耳ざわりでしたが、途中、調整して下さり聞きやすくなりました。
- ・生の声で聞けたことで、関心が高まりました。回答も大変分かりやすく、傍聴してよかったです。

**Q8.** 恵那市議会全般について、ご意見、ご要望がございましたら、ご記入ください。

- ・時間をみて、また、参加したい。
- ・若い人、老人が安心して暮らせる恵那市でありますように。
- ・市民の声を良く聞いて議会に反映していただきたい。
- ・女性や若い人の意見や希望などを市政にしっかり反映できるように、女性及びより若い年代の人に議会で活躍してほしい。
- ・市民の小さな意見を拾って欲しい。
- ・市民の声を届ける場として、多くの議員の皆さまの活躍を望みます。
- ・学生に見学してもらう機会はないですか。会場を見ることで、「ここで市政が議論されているんだ」と気づいてもらえると、何かいい発言があるかもと思いました。また、市HPを見るきっかけになるのではと感じました。
- ・口頭のみでのやりとりだと分かりづらい点がありました。手元資料やプレゼンテーションなど取り入れて、より市民が傍聴しやすい環境を作っていただけたらと思います。

主な出来事

往年の姿を現した笠置峡

笠置ダムは、木曾川中流部の飯地町と瑞浪市大湫町の境に建設された水力発電専用ダムで、1936年（昭和11年）に完成しました。この笠置ダムで堰き止められたダム湖は、笠置峡として親しまれ四季を通じて風光明媚な景色を彩ります。

今年からダムの改修工事が行われる中で、ダム湖の水位が6m程下げられ普段は見ることが出来ない木曾川湖畔が現れました。ダムが出来る前の写真でしか見たことのない景色は、もうしばらく見ることが出来ないと言われています。この笠置峡の中でボート・カヌー練習場の整備を恵那市が行って、ボートやカヌーなどの様々な団体やチームの練習場となり、来年開催となった東京オリンピックに、出場予定のポーランド国カヌーチームの事前キャンプ地としても決定しています。



水位が下がった湖畔が見える笠置峡

表紙の説明

コロナウイルス感染対策による4月臨時会の様子

昨年12月に発生した新型コロナウイルスは世界中を震撼させ、今や400万人をも上回る感染者が確認されている中、日本国内においても1万5千人強の感染が確認されています。

過去に例のないウイルスによる異常災害は、国内の機能を完全に麻痺させ、経済をはじめ生活者への影響は計り知れない現状です。

日本政府を始め、各自治体は4月に発令された緊急事態宣言の中、新たな支援策を検討する一方で、一人一人が国や自治体の方針に自ら積極的に協力され、全ての国民が一日も早い終息を目指しております。

出口の見えない中、今後恵那市議会としましても市民の皆様のご理解とご協力の下、市政行政が一体となり新たな対策に取り組んでまいります。

現状、市議会としての対策といたしまして、傍聴席への入場自粛をお願いし、感染防止のため議場では、議席を移動しでの対応とさせていただきます。

全てを元の暮らし、態勢に戻すため、それぞれの立場にてご尽力を賜っておられます皆様へ感謝の意をお伝え申し上げます、これからも誠心誠意、対策に臨んでまいります。

編集後記

『明智町八斗時の彼岸桜・遠山桜』  
四月初旬、春まだ浅き春寒の砌、  
対岸の遠山桜が満開となった。

樹齢四百年超と伝えられる姥桜だが、見事な開花模様である。

春風に誘われるまま、酒肴を携えて、桜花散る下での花見酒と洒落込んだ。柔らかな風に漂う花びら。  
「盃を 掠めひとひら 桜舞ひ」

季節は移ろい、桜吹雪の後に若葉が始め葉桜へと変貌を遂げる。

「葉桜と なれど恋しき 故里へ」

閑話休題

世情誠に喧しき折から、敢えて風流を認めてみました。

(H・H)

広報広聴特別委員会

- 委員長 佐々木透
- 副委員長 橋本平紀
- 委員 柘植孝彦 中嶋元則
- 遠山信子 安藤直実
- 町野道明

今回の議会だよりは、9月1日の発行を予定しています。